

別紙様式第8号

- (注) 1 検査検査欄には、1級、2級の別を記載し、等級は「種畜の等級の判定基準を定める等の件」(昭和59年8月6日付け農林水産省告示第1542号)によって算出すること。
2 前年供用状況欄について
① 前年1月1日より12月31日までの間における
ア 種付けの実績延頭数
イ 家畜人工授精用精液の生産本数(及び払出本数)をそれぞれ区分して記入すること。
3 所有者の区分欄には、都道府県有、市町有、農協(同連合会、酪協、畜協等を含む)有、団体有(民法(明治29年法律第89号)第34条の規定により設立された法人)、個人有、その他の別を記載すること。
4 飼養者の住所は、郡市町名を記載すること。
5 確認結果を農林水産局長に報告するに当たり、子牛登記書(登録証)の写しを添付するものとする。

種畜検査確認表

検査 月日	名前 (登録・登記番号)	品種	生年月日	毛色	産地	血統		検査 成績	前年供 用状況	所有者 の区分	飼養者の住所氏名
			体高	特徴(個体識別番号)		父	母				
R7.5.21	姫義 (2024子受卵広黒1373795838)	黒毛 和種	R6.4.8	黒	広島県 神石郡	仁義鳥	たつひめ 12の2	2級	無	県有	広島県庄原市七塚町 県立総合技術研究所 畜産技術センター
			137	13737-9583-8							